

# 令和3年度 みなみ認定こども園 自己評価結果報告

本園における自己評価の結果について、下記のとおり公表いたします。この評価結果を踏まえ、今後もより良い教育・保育が提供できるよう努めて参ります。

＜令和4年3月31日 幼保連携型 みなみ認定こども園＞

＜評価の方法について＞

A：大変良い B：良い C：一部検討が必要 D：改善が必要

## 1. 教育・保育目標について

- \*いきいき遊び 強い心身をもつ子ども
- \*他を思いやる 心豊かな子ども
- \*自分で考え のびのび行動する子ども



## 2. 評価の項目と結果について

項目	評価の項目	評価
理念・計画等	①地域の実態や保護者の意向等を考慮しつつ、教育・保育計画を作成している	A
	②評価・反省の結果を次の計画に反映させている	A
人権	③子どもに人格を無視した言葉や態度がないように十分配慮している	B
行事	④行事のねらいを定め、ねらいが達成できるように実践している	B
	⑤行事の実施について、保護者の願いや意見を考慮するよう努めている	B
保育内容	⑥子ども一人一人の理解を深め、受容しようと努めている	A
	⑦自然と関わる機会を作り、興味を引き出し、自然の素材を教育・保育に活用している	A
	⑧身体を使った様々な遊びや表現遊びを工夫している	A
環境	⑨保育室や遊戯室、園庭等の修繕や整理整頓を心掛け、安全に配慮している	A
食育	⑩個人差や発達に応じた食事の介助や食事指導をしている	A
運営	⑪研修会や講演には積極的に参加し、個々の資質向上に努めている	C
	⑫子ども一人一人の成長等を伝え合い、共有できる職員集団である	B
健康安全	⑬避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施している	A
	⑭子どもの健康状態を把握し、体調変化に速やかに気付けるよう配慮している	A
保護者支援	⑮朝夕の送迎時に、子どもの様子を伝え合うよう努力している	A
	⑯参観日・懇談会等を通し、保護者と共通理解を得るための機会を設けている	C
地域・小中連携	⑰地域の人々や高齢者施設等との交流を通し、多様な交流機会を確保している	C
	⑱地域の小学校との交流や連携を積極的に進めている	B

## 3. 反省と改善事項について（毎年度、評価結果を基に特徴的な事項について記載する）

評価項目	評価と反省及び改善事項
(1) 法人理念や計画等	教育・保育内容については、概ね良い評価である。本園が目指す教育・保育目標の浸透と実践を一層進めていきたい。
(2) 教育・保育の充実	より良い教育・保育への意識は確実に向上してきている。園内研修やオンライン研修のみではなく、他園との交流や合同研修で、質の向上を図りたい。
(3) 子どもの人権尊重	子どもの人権を尊重し、日頃から“愛”ある指導を心掛けている。今後も保護者等から指摘を受けることがないように、日常的に努力していく。
(4) 健康や安全対策	健康・安全には、特に気を使いながら対策を行っている。ヒヤリハットもあるので、個々の保育教諭が気を配れるよう、資料提供と指導を行っていく。
(5) 地域や保護者支援	送迎時の保護者との会話や連絡帳の活用、日常の写真掲示等を通して保護者の要望に応えるよう努めている。参観日や懇談会は、コロナ禍により実施困難であった。
(6) 総合的な評価	コロナ禍で通常の行事等が実施できない中、創意工夫した教育・保育を行っている。保護者支援・地域等との交流も、可能な範囲で進めていきたい。